

## 日本の高度経済成長に関する統計 v.3

名目GNPの国際比較			
単位:億円、%			
暦年	1955	1970	年平均成長率
日本	86,224	707,079	15.1%
日本*	168,984	706,057	10.0%
米国	1,432,800	3,515,040	6.2%
西ドイツ	154,932	674,356	10.3%
英国	195,078	439,465	5.6%
フランス	175,371	531,654	7.7%
イタリア	86,709	337,630	9.5%

注:「日本\*」は実質GNPの値(1970年基準)。  
出所:日本銀行『国際比較統計』1973年。

## 実質GNPの平均成長率の比較

	1955-1970	1974-1980
日本	10.3%	4.6%
米国	3.4%	2.6%
西ドイツ	5.9%	2.6%
英国	2.8%	1.0%
フランス	5.7%	2.7%
イタリア	5.6%	2.6%

注:実質GNPの基準年は国によって違う(日本は1965年基準)。日本の1974-1980は1980年価格。

資料:日本銀行『国際比較統計』各年版。

## 経済成長の要因分析

		1970年基準。単位:10億円				
暦年		1955	1970	構成比	年平均伸び率	増加寄与率
実質GNP		16,898	70,606	100.0%	10.0%	100.0%
個人消費支出	消費	10,496	36,251	51.3%	8.6%	48.0%
民間企業設備a	投資	1,237	14,195	20.1%	17.7%	24.1%
民間住宅投資b	--	562	4,761	6.7%	15.3%	7.8%
政府経常購入	消費	2,835	5,796	8.2%	4.9%	5.5%
政府固定資本形成c	投資	927	5,790	8.2%	13.0%	9.1%
在庫品増加	投資	610	3,032	4.3%	11.3%	4.5%
輸出など	外需	1,099	8,272	11.7%	14.4%	13.4%
輸入など(控除)		867	7,491	10.6%	15.5%	12.3%
総固定資本形成(a+b+c)		2,726	24,746	35.0%	15.8%	41.0%

資料:『国民所得統計年報』昭和53年版。

## 最終需要項目別 実質GDP (1990年基準) の平均増加率

単位: %

期間(暦年)	1955-61	1961-65	1965-70	1970-74	1974-79	1979-85	1985-90	1990-93	1993-96
民間最終消費支出	8.8	5.4	7.7	3.8	3.8	2.7	3.7	1.0	1.1
政府最終消費支出	3.5	3.5	3.6	2.4	5.0	2.6	2.1	1.0	1.2
民間企業設備	<b>25.8</b>	4.2	<b>18.2</b>	1.5	1.6	<b>6.3</b>	<b>8.3</b>	-1.7	1.7
公的資本形成	12.4	9.3	10.2	4.1	<b>5.8</b>	-2.7	3.1	<b>5.6</b>	2.1
輸出	10.8	<b>11.2</b>	<b>14.0</b>	7.8	5.0	<b>9.1</b>	2.5	1.9	2.7
輸入(控除)	17.1	6.0	13.6	7.4	3.1	-0.8	9.5	-0.7	5.7
実質GDP	9.3	5.6	9.2	3.2	3.7	3.3	3.8	0.8	1.2

資料:経済企画庁編『国民経済計算年報(2000)』。(55FCM1X.xls)

耐久消費財の普及率	単位: %				
	1958	1960	1965	1970	1975
カメラ	43.1	45.8	64.8	72.1	82.4
扇風機	27.6	34.4	77.3	88.5	95.1
電気洗濯機	○ 29.3	40.6	78.1	92.1	97.7
電気冷蔵庫	○ 5.5	10.1	68.7	92.5	97.3
電気掃除機	--	7.7	48.5	75.4	93.7
石油ストーブ	--	--	49.9	82.2	87.5
テレビ(白黒)	○ 15.9	44.7	95.0	90.1	49.7
カラーテレビ	◇ --	--	--	30.4	90.9
トランジスタラジオ	--	16.5	55.8	76.0	82.0
ステレオ	--	--	20.1	36.6	55.6
ステンレス流し台	--	--	24.2	49.1	74.6
乗用車	◇ --	--	10.5	22.6	37.4
ルームクーラー	◇ --	--	2.6	8.4	21.5
ピアノ	--	--	--	9.1	14.0

注:普及率=保有世帯数÷世帯総数

○は「家庭の三種の神器」、◇は「3C」。

資料:経済企画庁『消費と貯蓄の動向』(1969, 73, 75年版)。

ただし人口5万人以上の都市。

出所:『日本産業読本』第7版、11頁。

## 個人貯蓄率と経済成長率の国際比較

		単位: %	
期間(年)		1952-60	1961-70
日本	個人貯蓄率	15.5	19.2
	経済成長率	8.2	11.2
アメリカ	個人貯蓄率	7.3	6.7
	経済成長率	2.8	4.1
イギリス	個人貯蓄率	4.6	7.9
	経済成長率	2.7	2.8
西ドイツ	個人貯蓄率	12.4	14.5
	経済成長率	7.5	4.8
フランス	個人貯蓄率	6.0	10.4
	経済成長率	4.8	5.8
イタリア	個人貯蓄率	--	15.6
	経済成長率	5.8	5.6

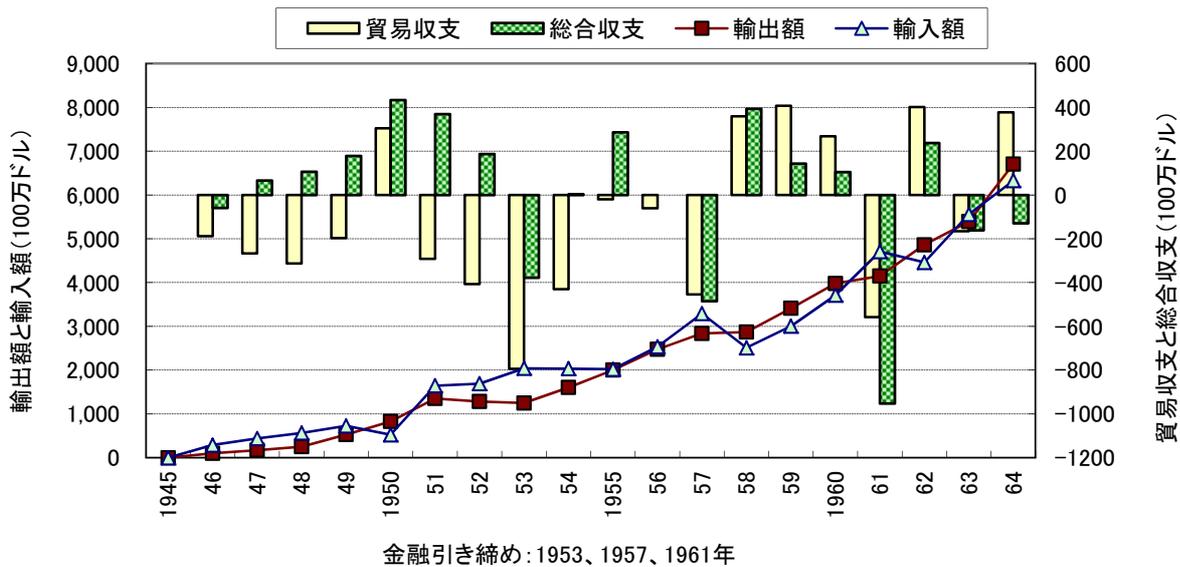
注:個人貯蓄率=個人貯蓄÷個人可処分所得

個人可処分所得=個人消費支出+個人貯蓄

資料:日本銀行統計局『日本経済を中心とする国際比較統計』1965年3月、1971年3月、1972年5月。

出所:『日本経済史8 高度成長』23頁。

日本の輸出額、輸入額および貿易収支



		1967年	1973年	1979年	増加率(%)		構成比(%)		
					67-73	73-79	1967	1973	1979
素材型産業	従業者数	423	443	375	4.7	-15.3	40.1	37.0	34.5
	付加価値額	6277	16408	26656	161.4	62.5	44.2	43.3	41.1
加工組立産業	従業者数	297	384	347	29.3	-9.6	28.2	32.1	32.0
	付加価値額	4464	12350	21121	176.7	71.0	31.4	32.6	32.6
同上(除造船業)	従業者数	276	359	333	30.1	-7.2	26.2	30.0	30.7
	付加価値額	4137	11253	20507	172.0	82.2	29.1	29.7	31.6
その他製造業	従業者数	335	369	364	10.1	-1.4	31.8	30.9	33.5
	付加価値額	3469	9178	17091	164.6	86.2	24.4	24.2	26.3
合計	従業者数	1055	1196	1086	13.4	-9.2	100.0	100.0	100.0
	付加価値額	14210	37936	64868	167.0	71.0	100.0	100.0	100.0

出所: 『日本産業読本』第4版  
 素材型: 鉄鋼、非鉄金属、金属製品、化学、繊維、紙・パルプ。  
 加工組立型: 電気機械、一般機械、輸送用機械、精密機械。

産業	就業者(%)			国内所得(%)			比較生産性		
	1次	2次	3次	1次	2次	3次	1次	2次	3次
日本	10.0	34.7	55.3	3.3	38.4	58.4	0.330	1.107	1.056
米国	3.5	28.9	67.6	2.9	31.3	65.8	0.829	1.083	0.973
英国	1.7	35.4	62.9	1.9	38.3	59.8	1.118	1.082	0.951
西ドイツ	5.2	45.0	49.8	2.2	43.8	54.0	0.423	0.973	1.084
フランス	8.6	34.3	57.1	4.0	36.5	59.5	0.465	1.064	1.042
イタリア	13.3	37.4	49.3	5.9	40.6	53.5	0.444	1.086	1.085

注: 比較生産性 = 国内所得(%) ÷ 就業者(%)  
 資料: 日本銀行『国際比較統計』。出所: 『日本産業読本』第4版、35頁。